



2021年6月3日

報道関係各位

株式会社ゼンリン  
レイ・フロンティア株式会社

## 株式会社ゼンリンとレイ・フロンティア株式会社の業務提携について

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山 善司、以下「ゼンリン」)と、レイ・フロンティア株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役:田村 建士、以下「レイ・フロンティア」)は、MaaSビジネス、および、スマートシティの実現に寄与する人々の移動データの収集や地図情報と連携した分析による移動の最適化に関する事業強化、迅速な研究開発の実行、地図情報を活用した位置情報ビジネスの強化等を目的とした業務提携契約を締結しました。

### 記

#### 1. 業務提携の背景

近年、地方創生の実現のために、都市・地方が抱える交通サービスの課題を解決するMaaSの導入が注目されています。MaaSは、複数の公共交通サービスやそれ以外の移動サービスとの連携により、一人一人のニーズに対応することが期待されるため、移動データの活用が重要になります。

両社の保有する技術を掛けあわせることで、両社のMaaS領域における事業強化、および、スマートシティの実現に寄与すると判断し、この業務提携契約の締結に至りました。

#### 【両社の保有する技術】

- ・ゼンリン:自動車用ネットワーク、鉄道路線、駅構内通路、歩行者用ネットワークなど、移動に最適化された地図データベース「Mobility based Network※1」
- ・レイ・フロンティア:数秒単位での位置情報の取得が可能な位置情報収集技術「SilentLog SDK※2」やAIを活用した行動分析プラットフォーム「SilentLog Analytics※3」

これらの両社の技術を組み合わせ、高精度な位置情報を収集し、分析しやすいデータベースとして管理することにより、様々な利用用途に応じたデータ活用が実現します。

なお、レイ・フロンティアは、ゼンリンのCVC事業子会社である株式会社ゼンリンフューチャーパートナーズ※4が運営する「ZFP 第1号投資事業有限責任組合」の出資第1号になります。

#### 2. 業務提携の概要

両社は、ゼンリンが2021年3月23日に発表した2021年度に長崎市にて実施する観光型MaaS実証実験※5に向けたスマートフォンアプリの共同開発に着手しています。

この業務提携契約に基づき、まずは、長崎市内の各観光エリア間の移動を喚起するためのストーリー型コンテンツの提供、公共交通・民間サービスとの連携、および、「SilentLog SDK」の組み込みによる観光客の移動データの収集を実現するためのスマートフォン向けアプリケーションの共同開発を行います。

また、本実証実験を通じ、位置情報※6と地図データを組み合わせ、観光客の交通機関の利用状況、観光施設や飲食小売店への立ち寄り情報の分析を行います。その分析結果を基に、観光客の特性・行動モデルを生成することにより、移動予測・行動予測による観光客へのレコメンドサービスを実現し、観光客に寄り添ったサービスづくりを目指します。

さらに、MaaS以外の事業領域においては、近年注目されているロケーションビジネス(広告ビジネス)へのエリアマーケティング情報の提供や、スマートシティ時代に向けて官民連携で推進している官民データ連携基盤※7の構築への位置情報ソリューション提供を通じ、社会課題解決に寄与することを目指します。

### 本業務提携イメージ



#### ※1 Mobility based Network:

自動車用ネットワーク、鉄道路線、駅構内通路、歩行者用ネットワークなど、移動に必要なあらゆるネットワークを組み込み、各ネットワークを交通結節点で接続したMaaSに最適化された基盤データベース。これにより、電車からバスへの乗り換え経路の表現や、IoT機器で収集した移動情報の可視化などを実現。

#### ※2 SilentLog SDK:

既存のモバイルアプリケーションに組み込むことで、低消費バッテリーかつ高密度な位置情報の取得が可能になる位置情報収集のためのエンジン。スマートフォンに搭載されている各種センサーデータを活用した独自技術により、バッテリーの消費を一日平均3%にまで抑えながら数秒単位での位置情報の取得が可能。

#### ※3 SilentLog Analytics:

SilentLog SDKを使ったモバイルアプリケーション、および、その他デバイスから収集されたお客様の行動情報をリアルタイムに匿名で分析することでお客様を深く理解し、人々の行動を誘発するためのAIを活用した行動分析プラットフォーム。

#### ※4 株式会社ゼンリンフューチャーパートナーズ:

ベンチャー企業への投資を通じた既存事業の成長と新規事業の創出を目的に、2021年1月26日に設立したゼンリンのCVC事業子会社。

#### ※5 長崎市にて実施する観光型MaaS実証実験:

ニュースリリース <https://www.zenrin.co.jp/information/product/210323.html>

#### ※6 位置情報:

利用者の同意のもとで収集する匿名化された位置情報。

#### ※7 官民データ連携基盤:

Society5.0社会実現に向けて「人工知能」とビッグデータを共有・活用し、あらゆる分野のデータが垣根を越えて繋がるデータ連携基盤。

### 3. 会社概要

#### ■株式会社ゼンリン

本社 : 福岡県北九州市戸畑区中原新町 3 番 1 号

代表者 : 代表取締役社長 高山 善司

設立 : 1961 年 4 月

事業内容:

『知・時空間情報』の基盤となる各種情報を収集、管理し、住宅地図帳などの各種地図、地図データベース、コンテンツとして提供することで、社会課題の解決やビジネスの支援に取り組んでいます。また、生活を支える様々な技術に対応するデータベースを構築することにより、人びとの生活をより豊かにすることを目指します。

ホームページ:<https://www.zenrin.co.jp/>

#### ■レイ・フロンティア株式会社

本社 : 東京都台東区台東 2 丁目 26 番 8 号

代表者 : 代表取締役 田村 建士

設立 : 2008 年 5 月

事業内容:

- 1) 移動情報サービスの開発支援(システムデザイン・開発・運用、データ収集・管理・分析)
- 2) 自社保有するデータの統計結果、AI分析推測結果の提供
- 3) 健康ポイント機能が搭載されたOEMアプリの提供
- 4) 情報銀行等のデータプラットフォーム事業者向け、データ管理基盤の提供
- 5) 自社アプリ(SilentLog)を活用した行動分析、および実証実験支援の提供
- 6) その他(アプリ企画・デザイン、開発業務、BtoCアプリケーション運用)

#### 【モビリティ・フロンティアについて】



MOBILITY  
FRONTIER

レイ・フロンティアはMaaSなど革新する交通分野において、「モビリティ・フロンティア」ソリューションを打ち出しています。鉄道や自動車、バス、タクシー、バイク、自転車などの車両や乗客の相互の位置情報を、「SilentLog Analytics」を用いて解析し、「モビリティ・フロンティア」としてモビリティ関連サービスに貢献いたします。

ホームページ:<https://www.rei-frontier.jp/>

以上

＝問合せ先＝

株式会社ゼンリン 総合企画室 広報担当

立花・大平

Tel:03-5295-9000

レイ・フロンティア株式会社 広報担当

E-mail:info@rei-frontier.jp